

京たなべ

■主な内容

- P2 「通知カード」お届けしています
- P2 留守家庭児童会 入会希望を受け付け
- P4 冬の省エネにご協力を
- P5 京田辺 & 同志社連携事業

発行/京田辺市 〒610-0393 京都府京田辺市田辺 80 ☎(0774) 63-1122 FAX (0774) 63-4781 田 http://www.kyotanabe.jp/



④各ブースには新鮮な農産物がずらり



④農家が丹精込めて育て上げた自慢の米。現物を見て購入できます⑤京都府知事賞を受賞した市特産のえびいも



実りの秋満喫 産業祭2015



品評会に出品された農産物は、あっという間に完売



つきだての餅やちらし寿司・炊き込みご飯も大人気



見本と同じ250gの茶葉を袋に詰めることができたら無料！玉露レディの趣向を凝らしたおもてなし



石井市長（＝写真⑥）とともに会場を視察する習志野市の宮本市長



習志野市のブースには、特産のニンジンを使ったジュースなどを買い求める人の姿も



喜多方市も安全・高品質な農産物をPR。ご当地グルメ「ラーメンバーガー」の販売も

環境フェスタでECO体験 in KYOTANABE



不用品を使って楽しい工作に挑戦！

11月15日、中央公民館では環境フェスタinKYOTANABEが開かれ、家族連れなど約1千人が来場。環境をテーマにしたクイズや工作などを体験し、家庭で身近に取り組めるエコについて学びました。

11月15日、京田辺の豊かな実りと地域産業の魅力をPRする産業祭が開かれました。前日から降り続いた雨も昼前には上がり、会場の田辺中央体育館周辺は、多くの人でにぎわいました。

会場では、毎年大人気の地元農産物の品評・即売会のほか、市内の店舗や団体による模擬店・フリーマーケットなどが所狭しと並びました。京田辺産の新鮮野菜・果物や加工品がお手頃価格で手に入るとあって、家族連れなどが買い物や食べ歩きを楽しみました。

今年は、本市と災害時相互応援協定を結ぶ千葉県習志野市や、安全で品質の高い農産物のPRに取り組む福島県喜多方市も特産品ブースを出店。習志野市の宮本泰介市長も会場を訪れ、石井市長とともに各ブースを激励されました。

環境に優しいまちづくり 環境市民パートナーシップ会員募集

きょうたなべ環境市民パートナーシップは、新たな会員を募集しています。

同団体は、美しい自然環境を未来へ引き継ぐため活動するボランティア団体で、現在約40人が登録しています。

今年度は環境フェスタinKYOTANABEのほか、家庭の省エネ・節電相談所、エコ・ウォーキング、「京田辺でくたくマップ」作成などに取り組まれました。私たちのまちを、環境に優しく、いつまでも住みよいまちにするための活動に、あなたも参加しませんか。

年会費11千円

申込・問合せ先 〓きょうたなべ環境市民

パートナーシップ事務局（環境課内、64・1366）

第2次男女共同参画計画

見直し案への意見募集

市は、平成23年度～同32年度を計画期間とする第2次京田辺市男女共同参画計画の策定から5年が経過することから、同計画の見直しを進めています。

同計画は、男女を問わず、すべての人が個性と能力を発揮できる社会を実現するため、市が取り組む基本方針・施策などを定めるものです。

同計画の見直し案がまとまりましたので、みなさんの意見を募集します。

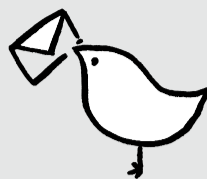
対象＝▼市内に在住・通勤・通学する人▼市内に事務所・事業所などを有する人

資料閲覧場所＝市ホームページ、市民参画課、女性交流支援ルーム、中央公民館、中央図書館、北部・中部住民センター、三山木福祉会館、老人福祉センター宝生苑、大住・田辺・普賢寺児童館、南山子どもセンター、環境衛生センター甘南備園リサイクルプラザ、田辺中央体育館、田辺公園プール

応募方法＝資料閲覧場所にある募集用紙を持参・郵送、FAX・電子メールで送信してください

募集期間＝12月9日(木)～平成28年1月12日(火) (必着)

応募・問合せ先＝市民参画課 (〒610-0393 (住所不要)、☎64-1314、FAX 64-1305、メールアドレス sankaku@kyotanabe.jp)



パブリックコメント

～まちづくりにあなたの声を～

産業振興センター

素案への意見募集

市は、平成28年度～同37年度を計画期間とする京田辺市産業振興ビジョンを策定しています。同ビジョンは、産業の活性化を図るために目指すべき姿とその実現に向けた重点施策を示すものです。同ビジョンの素案がまとまりましたので、みなさんの意見を募集します。

対象＝▼市内に在住・通勤・通学する人▼市内に事務所・事業所などを有する人

資料閲覧場所＝市ホームページ、経済環境政策推進室、産業振興課、農政課、中央図書館、北部・中部住民センター、三山木福祉会館

応募方法＝資料閲覧場所にある募集用紙を持参・郵送、FAX・電子メールで送信してください

募集期間＝12月4日(金)～平成28年1月5日(火) (必着)

応募・問合せ先＝経済環境政策推進室 (〒610-0393 (住所不要)、☎64-1360、FAX 64-1365、メールアドレス pp-kaihan@kyotanabe.jp)

市は、平成28年度以降の競争入札参加資格審査の申請を受け付けます。市や市水道事業に物品を納入したり、工事を請け負ったりするには、審査を受け、競争入札参加資格者名簿に登録されることが必要です。

申請を受け付け

平成28年度以降の競争入札参加資格審査

配布期限＝平成28年1月29日(金)まで(土・日曜日、祝日、12月29日(火)～平成28年1月3日(日)を除く)

時間＝午前8時30分～午後5時15分(正午～午後1時を除く)

場所＝管財情報課・建設政策推進室・上下水道部事務所

市ホームページからダウンロードできるほか、郵送による請求もできます。

郵送請求方法＝必要とする申請書の種類と部数を書いて、切手を貼った返信用封筒(角形2号)とともに郵送してください。申請書の重量は1部あたり約60gです。

京田辺茄子農家を育成

栽培から出荷まで指導

J A京都やましろ京田辺茄子園芸部と市は、市の特産でやわらかな肉質が人気の京田辺茄子の新たな生産者を養成するため、京田辺茄子農家養成塾(第7期)を開きます。

同塾では、畑での実習を中心に、京都田辺茄子の栽培・出荷を基本から学ぶことができます。地元へのベテラン農家や山城北農業改良普及センターの職員が専門知識や技術を丁寧に指導しますので、農業経験が少なくても安心です。

また、平成28年4月には市が整備を支援する「京都田辺茄子共同選果場」が完成し、出荷作業が大幅に軽減されます。

期間＝平成28年1月下旬～12月中旬、週1回程度

場所＝市内の畑・J A京都やましろ京田辺支店など

対象＝市内に在住し、修了後、京都田辺茄子の生産に従事しようとする農家か、農家を指す人(家庭菜園を除く)

新たに農家を指す人には条件がありますので、事前に問い合わせください。

定員＝5人程度。面接を行います

受講料＝無料

実習に必要な小農具・作業着などは自己負担です。

申込方法＝J A京都やましろ京田辺支店に電話で申し込んでください

申し込み＝12月25日(金)

申込・問合せ先＝J A京都やましろ京田辺支店 (☎62・1177)

農政課 (☎64・1362)

広告

マイナンバー

「通知カード」お届けしています

市は、市内に住民登録のある世帯主へ、マイナンバーの「通知カード」を簡易書留で送付しています。

不在などで配達できなかった通知カードは、一定期間、郵便局に保管されます。保管期限までに郵便局で受け取れなかった場合は、平成28年3月末まで市役所で受け取る事ができます(Ⅱ図)。

市役所での受け取り時間＝午前8時30分～午前5時15分(土・日曜日、祝日、12月29日(火)～平成28年1月3日(日)を除く)

臨時の窓口を設置

夜間、土・日曜日も受け取り

受け取りには本人確認書が必要

市役所来庁前に確認を

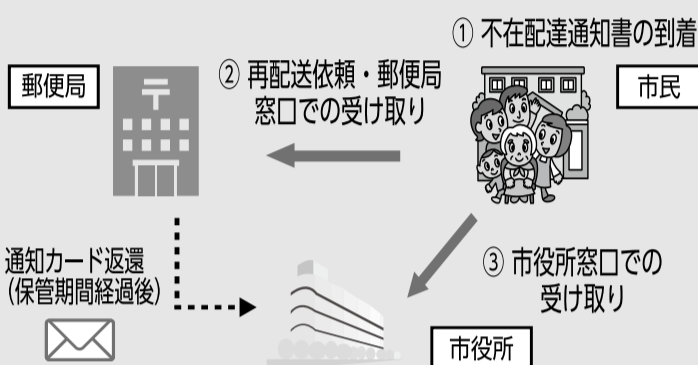
「世帯主・世帯員が受け取る場合」

来庁する人の、次のいずれかの本人確認書類を持参してください。

① いずれか1点＝運転免許証・旅券・写真付き住民基本台帳カード・運転履歴証明書(交付年月日が平成24年4月1日以降のもの)・写真付きの身体障害者手帳・写真付きの療育手帳・在留カード・特別永住者証明書など

② ①のいずれか2点＝①の書類の更新中に交付される仮証明書・引換証など、生活保護受給者証、健康・介護保険の被保険者証、医療受給者証、各種年金証書、児童扶養手当証書、特別児童扶養手当証書、本人名義の預金通帳、社員証、学生証など

不在で通知カードを受け取れなかったときは…



平成28年度 留守家庭児童会 入会希望を受け付け

申し込みは1月18～29日

教育委員会は、平成28年度留守家庭児童会の入会を受け付けます。留守家庭児童会は、小学校の放課後に、仕事などで家庭に保護者がいない児童の健全育成を図るものです。対象は市立小学校に通学する平成28年度の新1～6年生

募集予定人数＝下表のとおり

開設日＝1月18日(土曜日)

祝日、4月1日、盆・年末年始を除きます。

時間＝平日：放課後～午後6時30分
土曜日：午前8時～午後5時30分
夏休み・冬休みなどの長期休暇：午前8時～午後6時30分

申込方法＝社会教育・スポーツ推進課、各留守家庭児童会にある申込書と添付書類(入会を希望する児童分)を保護者が持参してください

郵送での申し込みや、書類に不備がある場合は受け付けできません。

松井ヶ丘	200人
大住	78人
桃園	100人
薪	104人
田辺	100人
田辺東	78人
草内	60人
三山木	111人



子ども・子育て会議

市民委員を募集

子育て経験を施策に

市は、子ども・子育て会議の委員の任期満了に伴い市民委員を募集します。

子ども・子育て会議は、地域や熟意がある市役所の委員を委嘱し、子育て支援事業の進め方、関係団体や子育て中の保護者から意見を広く取り入れることを目的として設置しています。子育て施策の立案に、子育て経験のあるあなたの声を届けませんか。

【応募資格】

市内に在住する子育て経験のある20歳以上で平日昼間に開く会議に出席でき、次のすべてに該当する人

- 子ども・子育て支援に関心がある
- 市役所の委員に就いていない
- 会議の回数：年2回程度
- 募集人数：1人。多数の場合は、作文などの書類で選考します

【任期】 2年。報酬あり

【応募方法】 子育て支援課か市ホームページ

市役所子育て支援課 (〒610-0393 (住所不要)、☎64・1376)

市役所子育て支援課 (〒610-0393 (住所不要)、☎64・1376)

広告

京田辺 & 同志社連携事業

日にち	時間	講師・テーマ
12 / 10 困	午後6時	同志社女子大学現代社会学部教授 日下菜穂子さん 笑いの効用~こころからの健康づくり~
平成28年 1 / 21 困	7時30分	同志社女子大学現代社会学部教授 上田信行さん 楽しく熱く一生学びたい

街かど大学 in キララ商店街 公開授業を体験しよう

同志社大学の学生は、商店街で大学の雰囲気を感じてもらおうと、街かど大学 in キララ商店街を開きます。
同志社女子大学の教授が、笑いや学びをテーマに専門分野を分かりやすく解説します。どなたでも参加できますので、「大学のあるまち」の商店街で大学生になりきってみませんか。
日時・内容=左表のとおり
場所=キララ商店街(近鉄新田辺駅東口)
定員=各回20人
参加費=無料
申込方法=電子メールに参加希望日・氏名・電話番号を書いて、希望日の前日までに送信してください
申込・問合せ先=阿部(☎090-5160-4841、メールアドレス akitenpo-project2015@googlegroups.com)



一休さんウォークに1200人 色付く京田辺を巡る

11月7日、市内の豊かな自然や名所を巡る「第18回一休さんウォーク2015」が行われました。楽しく健康・体力づくりができる人気の同イベントには、市内外から1,200人が参加。石井市長や京田辺玉露レディなどを先頭に、田辺公園多目的運動広場を元気に出発しました(=写真①)。コース途中には酬恩庵一休寺や大観堂観音寺、甘南備山など深まる秋の景色を染しめるスポットがもりたくさん。家族や友人と色付く街並みの木々を眺めながらウォーキングを楽しみました(=写真②)。
2人の幼稚園児を連れて参加し、6kmを完歩した伊藤さんの家族。兄の稜夏くん(6)は、「とても疲れた。坂を走って下るのが楽しかった」と、充実した表情で話してくれました。

地球温暖化防止月間 冬の省エネにご協力を

12月は地球温暖化防止月間です。暖房器具の使用が増えるこの時期は、多くのエネルギーが消費されます。この機会にライフスタイルを見直し、無理のない範囲で環境にもお財布にもやさしい冬の省エネ・節電に取り組みましょう。
問合せ先=環境課(☎64-1366)

家庭での省エネ・節電ポイント

- 設定温度を控えめにする。20℃が目安
- 白熱電球をLED電球に取り替える
- テレビ画面の輝度を下げ、省エネモードにする
- 冷蔵庫の設定を「弱」にする
- 重ね着やひざ掛けを活用する



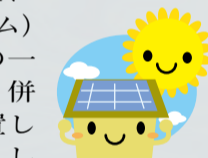
市も省エネに取り組みます

市役所庁舎では、暖房を19℃に設定し、一部の照明やOA機器の使用を抑えるなど省エネ・節電に取り組んでいます。みなさんのご理解とご協力をお願いします。
【節電期間】
平成28年3月31日(木)まで



「エネファーム」+「太陽光発電」に補助

市は、自らが住む市内の住宅に新たに家庭用燃料電池システム(エネファーム)を設置する個人を対象に、設置費用の一部を補助(一律10万円)しています。併せて住宅用太陽光発電システムを設置した場合は、さらに補助(一律3万円)しています。



チアリーディング部 部長 松本沙久良(まつもとさくら)
チアリーディングは、アクロバティックに組み体操をする競技です。技術を競う大会への出場のほか、硬式野球部・アメリカンフットボール部などの応援活動や、地域の祭りなどさまざまなイベントに参加し、会場を盛り上げています。
【成績】(2014年)
JAPANCUP 総合4位・応援部門優勝
全日本学生チアリーディング選手権大会・応援部門優勝

チアリーディングを始めたきっかけは、入学式でステージを見て、体験入部しましたが、そこで披露された本番さながらの大会演技がとても格好良く、チアリーディングを目指す決意をしました。
チアリーディングの魅力は一人ひとりが輝け、主役になれます。また、一人でも思が合わない技は成功しませんが、全員が力を発揮し、チームが輝き放つときは、みんなで喜びや感動を分かち合える瞬間で、チアをやっていると良かったと感じます。
スポーツの魅力は、チームで意見を交換しながら



シリーズ⑥ ハンドボール部・チアリーディング部 目指せ! 大学ナンバーワン



男子ハンドボール部 主将 柴田電太(しばたりゅうた)
ハンドボールは、1チーム7人で、手を使ってボールをつなぎ、相手のゴールに投げ入れて得点を競う競技です。昭和63年の京都国体でハンドボール競技会場となったのを契機に、毎年、全国小学生ハンドボール大会が開かれる本市は、小学生ハンドボールの聖地と呼ばれています。
【成績】(2014年)
関西リーグ2部優勝



同志社大学2015年度プロジェクト「地域応援プロジェクト」同志社から、スポーツの力で応援し、が、同大会の選手を紹介するシリーズ。最終回の今回は、小学生ハンドボールの聖地・京田辺にむきたくハンドボール部を、また、強い絆で結ばれたチアリーディング部を紹介します。京田辺キャンパスで技術を磨く両部は、ともに大学ナンバーワンを目指します。

ハンドボールを始めたきっかけは、小学校2年生のときに幼なじみに誘われて、実業団でプレーしていた父が教えるチームに入りました。
ハンドボールの魅力は、全身を使ったダイナミックなシュートや、身長差に関わらず工夫次第で活躍できるのが魅力です。私はサイドのポジションなので、角度がないところからシュートしますが、5割で上出来と言われる中、8割決められます。キーパーをかわしてゴールを決めたときは最高の気分です。
印象に残る出来事は、別々の高校に進むことになった中学校のチームメイトと交わした「インターハイ予選の決勝(会おう)」という約束を、高校3年生で果たしました。接戦の末、勝利しましたが、敗れた元チームメイトからは、「頑張れよ!」と泣きながら声を掛けられました。

辛かったのは、中学最後の全国大会前に指を骨折したことで、ライバルだったチームメイトにレギュラーを奪われました。その選手の活躍で3位に輝きましたが、悔しさもあり素直に喜べませんでした。ハンドボールをやめた後、思うくらい心が折れかけましたが、腐らず続けて良かったです。
スポーツの魅力は、年齢・地域に関係なくたくさんの人と出会えることです。今の自分があるのは、スポーツを通じて出会った人々のおかげです。
スポーツで叶えることは、動画やテレビなどで理想とする動きを見て、自分がプレーするところをイメージしてください。どうすれば理想に近づけるかを考え、何度もやってみると、一気にうまくなります。

中学生の育児体験 参加者募集

命のぬくもり感じて

市は、思春期育児体験事業の参加者を募集します。乳幼児と触れあうことで、愛おしいと感じる心や命の尊さを学びます。
日にち 12月24日(木)
時間 午前9時30分~11時30分
場所 子育てひろば
対象 市内に在住する中学生
内容 乳幼児と触れあい、接し方などを学びます
定員 先着10人
申込方法 しがきか任意の用紙に「思春期育児体験事業参加希望」氏名・生年月日・郵便番号・住所・電話番号・学校名・保護者了解の上「思春期育児体験事業」に参加することを了解します。保護者名を書いて、郵送してください
しめきり 12月21日(月)
申込 問合せ先 子育て支援課(☎610-0393(住所不要、☎64-1377))



調理のコツ

- ★たわしなどで泥を洗い流し、完全に乾燥させるか、布巾などで水気を拭くと皮がむきやすくなります。また、両端を切り落とし、切り口から縦にむくと形がきれいです。
- ★煮すぎると形が崩れるため、竹串が通る堅さで火を止めます。
- ★えびいもは、乾燥と寒さに弱いため、泥付きのまま新聞紙などで包み、室温で保存すると長持ちします。

材料(4人分)	
えびいも(小)	200g(5個)
A たらこ	15g
ヨーグルト	大さじ1
B 青のり	小さじ1
マヨネーズ	大さじ1
みそ(減塩のもの)	大さじ1
砂糖	小さじ1
C ゆず皮(みじん切り)	少々
ゆず汁	小さじ1
だし汁	300cc
D みそ(減塩のもの)	大さじ1/2

今号は、京田辺の特産品「えびいも」を使ったレシピです。色合いがきれいで、やさしく上品な味わいなので、おせち料理や来客時のおもてなしにもおすすめです。
問合せ先=健康推進課(☎64-1335)

【作り方】
①えびいもは皮をむき、厚さ1.2cm、直径3cmくらいの輪切りにする。軽く水洗いをしてから、Dと一緒に鍋に入れ、落としづたをして竹串が通るまで煮る。
②Aのたらこは、ほぐして薄皮を除き、ヨーグルトで和える。BとCはそれぞれ和える。
③皿に竹の葉かバラを敷き、①をのせ、②を塗って仕上げる。

京田辺発 健幸
食改 いきいき レシピ
えびいもの 三色田楽
8面のクイズでえびいもプレゼント!

今までありがとうございました!ご意見を

全6回に渡り、ラグビー日本代表の松井千士選手をはじめ、同志社で活躍する10競技11選手を紹介してきました。同志社スポーツを身近に感じていただけたのではないのでしょうか。みなさんからの感想などを募集しますので、どしどし声を寄せてください。ね。
応募先=doshishasport2015@gmail.com



リオ五輪出場を決めた7人制ラグビー。日本代表の松井選手から目が離せない!

広告

広告

同志社クリスマスイルミネーション

12月25日(金)まで
午後4時30分~7時30分
正門近くの高さ15mのモミノキが光に包まれる
@京田辺キャンパス
問合せ先:同志社大学キリスト教文化センター京田辺校地事務室(☎65-7370)

冬期イルミネーション2015

12月11日(金)
~平成28年1月25日(日)
午後5時~10時
@近鉄新田辺駅西口
自宅に眠るLED電球がある場合は提供してください。
問合せ先:(公財)京田辺市都市緑化協会(☎63-0433)

なごみ伝言板

作・南 久美子

今年のイヤな思い出は、
さつこと処分。
新年という
回収業者が
来てくれる。



【年末】

石井市長の現地・現場レポート



20〜30代は、健康に不安を感じていない人が多いと思います。仕事や育児などで忙しく、自身の健康は後回しになりがちですが、時には立ち止まって生活習慣を見つめ直すことで、生涯にわたって健康で心豊かに過ごせるのではないかと考えています。

11月13日、中央公民館で開かれた「健康もりもりセミナー」に参加しました(II写真)。

30代の健康づくり支援

健康もりもりで生活習慣病予防

講座は大変好評で、今後は対象を男性にも広げ、休日にも開催するなどの工夫をすることで、より多くの方に参加いただけると感じました。

個性キラリ★自分流

①子どもたちを笑顔でいっぱいにする
松井ヶ丘保育園 保育士の西谷友希さん



趣味はフットサルとバイクという西谷さん。日焼けした笑顔に優しい人柄がにじみ出ていました。

男女共同参画の視点から、さまざまな分野で活躍する人を紹介しています。今号は、保育士として活躍する男性に話を伺いました。

―保育士を目指したきっかけは―
大学のオープンキャンパスに参加したことです。違う分野に進もうと考えていたのですが、子どもとの遊びを通して「子どもたちを笑顔にしたい」という気持ちが芽生えました。大学のゼミで、保育士になった男子学生はほんのわずかでしたが、自分の好きなことを仕事にしたいと決断しました。

―仕事の内容は―
一緒に遊ぶのはもちろん、子どもたちに基本的な生活習慣を教えることも大切な仕事です。きちんと「ごめんなさい」が言える、物を大切にするなど、幼児期に身に付けた習慣は、これから

―心掛けていることは―
子どもたちに楽しさを伝えるためには、まず自分が楽しむことです。イベントやお誕生日会は張り切って盛り上げます。そんな場面が子どもたちの心に残ってくれたらうれしいです。

―今後の抱負は―
何事にも全力で取り組む子どもたちにも、自分も全力で応えたいです。これからも、子どもを笑顔にできる保育士を目指します。

子どもたちの成長を感じる瞬間が幸せという西谷さん。仕事への情熱と、楽しみながらまっすぐ子どもたちと向き合っている姿が印象的でした。

問合せ先 市民参画課 ☎64・1314



参加者がゆでて持参した大豆を、食改さんが専用の器具でミンチ状に。

手造りみそ仕込む 塩分控え目体によさしく

11月13日、中央公民館で減塩みそづくり講習会が開かれました。20人が参加し、高船産の米麹と国産大豆で、体にやさしい減塩みその仕込みに挑戦しました。

市民の健康的な食生活のため、減塩習慣の普及を目指す食生活改善推進員(食改さん)が、初心者を対象に毎年開く人気の講座。受講者は、ゆで大豆を

クイズ ヒントは広報紙の中に!!

えびいもの〇色田楽

―応募方法―

はがきに次の質問の回答と郵便番号・住所・氏名・年齢・日中連絡がつく電話番号を書いて郵送してください。応募は広報紙のほか、京田辺市eモニター(たなモニ)でも受け付けています。

- ①「〇」に入るクイズの答え
- ②興味を持った記事と感想
- ③分かりにくかった記事
- ④今後取り上げてほしい企画やご意見など

正解者の中から抽選で3名様に、市特産のえびいも(2kg)をプレゼントします。個人情報(住所)は賞品の発送のみに使用します。また、いただ



市特産
えびいも(2kg)
3名様

いた意見や感想は広報紙などで紹介する場合があります。なお、ご意見に対する個別回答はできませんので、ご了承ください。

当選発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

しめきり=12月15日(火) (当日消印有効)

応募・問合せ先=秘書広報課(〒610-0393〈住所不要〉) ☎64-1320

先月号の答え: ハー「ト」フルフェスタでした。

図書館だより

今月のおはなし会

- 【中央図書館】
- ▼毎週土曜日: 午後3時~
- ▼2日(水): 午後4時~
- ▼6日(日): 午前11時~
- ▼平成28年1月6日(水): 午後4時~

【北部分室】

- ▼毎週土曜日(26日(出)を除く): 午前11時~
- ▼3日(木): 午後3時30分~
- ▼平成28年1月7日(木): 午後3時30分~

【中部分室】

- ▼2日(水): 午後4時~
- ▼9日(水): 午後4時~
- ※おはなし会は各日30分

英語のおはなし会

- 【中央図書館・中部分室】
- ▼16日(水): 午後3時30分~

今月のギャラリー(中央図書館)

- ▼1日(火)~6日(日)
- 第4回「彩の会」水彩画展: 彩の会
- ▼8日(火)~13日(日)
- 第17回山と山の仲間の写真展: 京都田辺山友会
- ▼15日(火)~20日(日)
- 押花とレカンフラワー展示会: アトリエ・Ruri



中央図書館 ☎65-2500、FAX65-1222
問合せ先 北部分室 (北部住民センター内、☎63-0499、FAX63-7956)
中部分室 (中部住民センター内、☎64-8833、FAX64-8820)